

地震への備えを考える

東京学芸大学附属小金井中学校

実施学年：3年
生徒数：160人（4学級）

実施教科：技術・家庭科（家庭分野）
実施時間数：1時間



黄色い表持ち出し袋の中身を詰める活動（自分が必要だと思うものをたくさんの非常時用品等の中から選ぶ）

非常持ち出し袋以外に家の中で今、災害に備えることを具体的に考え、実物を見せて使用方法を説明。（家具の転倒防止用突っ張り棒を見せる。）

授業の概要（指導計画）

- 第1次：熊本で起きた地震について話し、これまでに起きた震災など、生活に関する教訓（事例）を含め、意見を出しながら、災害への備えを考える。（課題：災害について家族で話し合う）
- 第2次：災害について前回の授業を思い出し、災害時に必要なものや災害に備える今できることを考える。大切だと思うこと、授業の振り返りを記入する。（本時）

学習のねらい

- 「震災への備え」の必要性を理解し、今すぐ自分も対策をしようとする意識を持つ。
- 非常持ち出し袋の中身を考えることができる。

学習活動

- 災害時の連絡手段や避難場所の確認など、家族で話し合ったことを発表する。（前回の宿題）
- 各自ワークシートに家族と話し合った内容を記入する。
- 非常持ち出し袋の中に何を入れたいかを考える。
- 非常持ち出し袋の中に入れるものは、どのように災害時に活用できるかを知る。生徒の発問を大事にししながら、非常時の工夫に対する興味を広げていく。
- 実際に非常持ち出し袋に、必要だと思われるものを入れてみる。
- 非常持ち出し袋の中身を詰めた感想と詰めるのを見ていた感想を発表する。
- ワークシートを回収する。

準備品

- 授業用パワーポイント
- 非常食、備蓄品等
- 住まいの防災グッズ等

実施場所

家庭科室（被服室）

学習の流れ

場所・授業数	概要	活動の様子	反応
<p>家庭科室</p> <p>5分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 前回の授業の復讐 (関東大震災、阪神淡路大震災、東日本大震災) ■ 震災後の防災意識と安全対策を思い出す。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 区画整理、自動で元栓が閉まるガスのシステム、蛇口の開発など、地震などの災害が起こるたびに生活が変化することに気が付く。
<p>家庭科室</p> <p>5分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 災害時の連絡手段や避難場所の確認など、家族で話し合ったことを発表する。(前回の宿題) ■ 各自ワークシートに家族と話し合った内容を記入する。 ■ 家族で話し合う内容の例を提示する。 ■ まだ、家族と話し合っていない生徒は、話し合いたい内容をワークシートに記入する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 「171 の災害時伝言ダイヤルを確認した。」 ・ 「非難するときは近所の小学校へ行くと決めた。」 ・ 「自分の部屋を掃除して、避難経路を安全にした。」 ・ 「非常持ち出し袋の中身を確認した。」
<p>家庭科室</p> <p>10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 非常持ち出し袋について考える。 ■ 非常持ち出し袋に入れたいものが、災害時にどのように役立つか、事例をあげて、工夫できる点を説明する。 ■ 非常持ち出し袋の中に何を入れたいかを考える。 ■ 非常持ち出し袋の中に入れるものは、どのように災害時に活用できるかを知る。生徒の発問を大事にしながら、非常時の工夫に対する興味を広げていく。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒が各々、非常時に必要だと思うものをあげた。 「水。3日分。」 「非常食」 「携帯用トイレ」 「ラジオ」 「懐中電灯」 「ラジオ」 「サランラップ」 「除菌液」 「マスク」 「ティッシュ」

学習の流れ

場所・授業数	概要	活動の様子	反応
家庭科室 10分	<ul style="list-style-type: none"> ■希望者が前に出て、必要なものを非常持ち出し袋に詰める ■どうして入れたのか、その理由を聞く。必要に応じて、入れた理由や使い道の補足をする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなものの中から大切だと思うものを慎重に選んで入れることができた。
家庭科室 5分	<ul style="list-style-type: none"> ■非常持ち出し袋の中身を詰めた感想と詰めるのを見ていた感想を発表する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・非常持ち出し袋に詰めている様子を見た感想を発表する。 「重そう」 「いないものもいれている感じがする」など
家庭科室 10分	<ul style="list-style-type: none"> ■非常持ち出し袋以外の、家ですぐに取り組めることについて知る。 ■家具の固定や固定金具の紹介 ■家具転倒防止用具、取り付け方の紹介など ■動線の確保と逃げる道の整頓など ■家の中の安全な場所について知る。 		
家庭科室 5分	<ul style="list-style-type: none"> ■感じたり、思ったりしたことをワークシートに書いて、提出する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・熱心に記述

